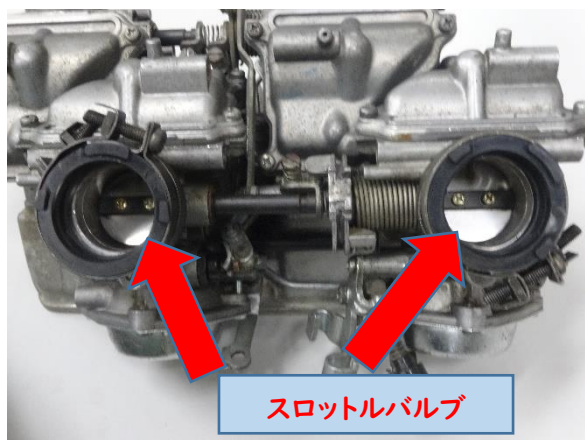


本日も2つの作業を同時進行しました。1つ目は、旧車両(VF400F)のキャブレター取り付けです。部品が揃ったので、いよいよ組付けです。エアクリーナーベースとキャブレターを分離したので、キャブレターの同期を調整します。具体的には、スロットルを動かしたときにキャブレターの4つのスロットルバルブが同期して動くよう調整します。



動き始めと、全開時の動きを合わせます。



新しいインシュレーターでは、組付けにほとんど力を要しません。

安全のため、スロットルは開閉の両方をワイヤーで強制的に動かす構造です。これらの取り回しを、マニュアル等を確認しながら、適切な通り道でキャブレターに接続します。今日は、エアクリーナー取り付けまでを行いました。



スロットルにワイヤーの端「タイコ」を押し込み、接続します。



エアクリーナーベースにエアクリーナーを取り付けします。

2つ目は、新車両のエンジン組み立てです。ピストンリングは3つに分かれていて、上から2つのリングはすんなり入るのですが、一番下にあるオイルリングが入りません。発想を変えてピストンとコンロッドを分離して、シリンダーにピストンを入れてからコンロッドに接続する方法を試しています。この方法でうまくいきそうな気がしています。



オイルリングは、他のリングと異なり、3つの部品で構成。



通常とは上下逆で、リングの状態を見ながら入れることができる。